



萱中だより

《校訓》 礼儀 自主 勤労 協同
三笠市立萱野中学校 校長 元木和芳
三笠市萱野 192 番地 TEL 2-2308
平成 26年3月24日発行 第12号

学年末を迎えて ～大きな節目の時期～

萱野中学校 校長 元木 和芳

去る3月12日、第66回卒業証書授与式を挙行し、8名が立派に巣立って行きました。そして24日には、修了式を迎えます。卒業証書には「中学校の課程を卒業したことを証する」、修了証（通知表）には「第〇学年の課程を修了したことを証する」と記されています。1年間の決められた学習（教育課程といいます）を無事終えたことを認めますという修了証書を3回もらって中学校は卒業です。学校では、修了式、卒業式を大きな節目の重要な儀式と考えています。節目といえば竹を連想します。竹は中が空いていますが、他の樹木に比べ雨風に強く、しなやかに耐えることができます。それは茎が折れないように「節」が大きな役割を果たしているからだそうです。節目をしっかりと固めることで竹のように強く、しなやかな自分を作り上げることができます。すなわち1年間の自分を振り返り、しっかりと反省し次の段階へ進む。とかく「振り返り」「反省」というと「〇〇ができなかった」などマイナス思考になりがちですが、「〇〇ができるようになった！」というプラス面を教師、家族、友達など周囲の人が認めてあげることが大切です。そして自分自身の成長を確認・評価し、次の学年へ進んでほしいと願っています。また「水をやりすぎた木や花は枯れる」という言葉があります。卒業式の式辞で引用しましたが、木や花にも愛情と世話は必要で



すが過保護になってしまうと自分から根を広げ、葉を増やし、伸びようとする生命力が弱まってしまいます。人間も甘えから脱却し、自らの努力と体験で学び続け、苦勞することによって大きく成長します。心身ともに大きく成長する中学生の時期であるからこそ水やりに気をつけたいものです。新年度も萱野中学校で良かったと生徒・保護者・地域の皆様に思っただけのようさらに教育活動を充実して参りますので宜しくご理解、ご支援をお願い申し上げます。

☆☆大変お世話になりました！！☆☆

平成25年度 PTA役員の皆様

太田会長以下PTA役員の5名の皆様をはじめ、PTA評議員の6名の保護者の皆様には、この1年間大変お世話になりました。お忙しい中、行事や歓迎宴会、また広報誌「まど」の編集作業にご出席いただき、誠にありがとうございました。本校に寄せていただいたご尽力に対しまして、職員一同、心からお礼申し上げます。また、次年度からは戸数の減少に伴い、小中PTAが一つの組織として活動を開始する予定となっています。小中一貫教育のこれまでの成果を踏まえ、学校や児童生徒のみならず、保護者の方々も9年間の連続した活動をいただくこととなります。今後も両校の活動に際しまして、ご理解ご協力を、よろしくお願いたします。

お世話になりました！ 転出職員からごあいさつ

教頭 小山田 学

平成22年にこの萱野中学校に着任し、もう4年が経とうとしています。わずか20名あまりの少人数の学校ではありますが、中身は千人規模の学校のような、ドラマのぎっしり詰まった4年間でした。昇任教頭として右も左もわからない中でのスタートでしたが、熱心な保護者・地域の皆様のご支援・ご協力のもと、素直で明るい生徒たちとカー杯過ごすことができ、とても充実した楽しい4年間でした。小中一貫教育、小中運動会、わいわい語ろう会、合同レクなどなど思い出は尽きませんし他校では味わえない喜びを、萱中だからこそ堪能できました。四月からは少し大きな学校に勤務します。生徒数は多くなりますが、ここでの経験を活かしてがんばりたいと思います。4年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

教諭 竹内 朋恵

平成21年に萱野中学校に着任し、早いもので5年が経とうとしています。明るく元気な生徒たちとの楽しい毎日。保護者の皆様と地域の皆さんに支えられた数々の学校行事。振り返ると多くの楽しい思い出が蘇ってきます。中学生が英語を使ったゲームで小学生を楽しませた英語科の授業・中学生が先生になった藤幼稚園での英語あそび・全校生徒が英語でスピーチをした学校祭。これらは生徒が岡山小学校の国際科で学んできたからこそ出来たものでした。運動会では子どもたちに負けないぐらいに盛り上がる保護者の競技・学校祭でのバザー・地域の方々にも協力していただいた資源回収。学校は保護者・地域に支えられているのだと強く感じました。果たして教員としての自分は萱野中学校の生徒たちに何ができたのだろうかと反省することばかりです。新任地でもここで学ばせていただいたことを基に子どもたちと元気に頑張っていきたいと考えております。今までお世話になりました。ありがとうございました。

2名の転出先

小山田学教頭先生 岩見沢市立清園中学校へ
竹内朋恵先生 岩見沢市立栗沢中学校へ

平成26年度全国学力・学習状況調査の実施について

- ◆義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◆学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◆そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

以上を調査の目的として、26年度は4月22日(火)に全国の小学校6年生と中学3年生の、原則として全員を対象に行われることが決定されています。調査する教科は例年通り国語、算数・数学となります。また、生活習慣や学習環境等に関する調査も行います。

平成26年度は、北海道が「平成26年度までに全国学力・学習調査で全国平均以上を目指そう！」と設定した「オール北海道で目指す目標」の第5期(最後の期間)となります。すべては子どもたち一人ひとりのために、の合い言葉のもと学校と保護者が協力して、「社会で自立して生きていくために最低限必要な学力」の保障に努めていく、まずは区切りの年度です。

みかさ絵・作文コンテストの結果！

去る2月20日に審査がありました、市内小6、中2を対象とした「未来のみかさ絵・作文コンテスト」において、本校のKRくんが努力賞に入賞し、過日表彰を受けました。こちらは平成20年度から地域科の学習で学んだことを生かし、まちへの誇りと、まちづくりの発展に尽くそうとする心の育成を目指して始められた三笠市の事業です。三笠市民会館ホワイエに作品が展示されています。



【4月の行事予定】

- 7日(月) 始業式・着任式・入学式(13:00~)
- 16日(水) 標準学力テスト
- 17日(木) 授業参観・懇談会・PTA総会
- 18日(金) 心電図検査(1年)
- 21日(月) 家庭訪問週間~25日



